

とうきょう すくわくプログラム実践報告書

所在	東京都港区高輪 1-5-38
園名	ミアヘルサ保育園ゆらりん高輪

1 活動のテーマ

<テーマ>

感情

<テーマの設定理由>

5 歳児が入園してきた際、コロナウィルス感染症の発症・流行によりマスクの着用が必要となり、表情や感情を汲み取ることが難しく、他児との距離も制限され、幼少期に築かれるべきはずであった他者との関わり、コミュニケーションの不足に繋がっているのではないかと感じた。この活動を通して、自分の感情と向き合い、感情を整理する方法を見つける手がかりになるのではないかと感じた。特に喜怒哀楽に着目し、自分の感情の表現の仕方を様々な体験を通じて身に付けていけたらと思う。活動を重ねることで幼児クラス、特に 5 歳児の子どもたちがポジティブで前向きな思考や発言の探索につながるのではないかと考える。

2 活動スケジュール

7月10日 感情とは何かについて知る。
7月11日 感情とは何かについて知る。
8月6日 「喜び」について知る。
8月8日 「喜び」について知る。
9月12日 「怒り」について知る。
10月3日 「哀しみ」について知る。
11月28日 色で自分の感情を表現してみよう。
12月4日 自分自身の感情を表現した T シャツ作りをする。
12月24日 政策した T シャツを着て自己表現を楽しむ。
2月14日 せいかつ発表会で保護者に披露する。

3 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・クレヨン・用紙・絵本（いまのきもちはどんなきもち？）

4 探究活動の実践

<活動の内容>

色で自分の感情を表してみよう！

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

今回は色で自分の感情を表してみよう、をテーマに活動をした。
始めに「いまのきもちはどんないろ？」という絵本を読んだ。
1色でも人によっては違った意味でとらえることがあるという話をし、実際に皆で1色1色どんなイメージかを話し合ってみた。
少し難しい内容だったので、周りを伺いながら話を聞いている子や自分の経験談を踏まえながら「この色は〇〇の気持ちになった時の色！」と話していた。
中には壁に貼っている感情の言葉が書いてある用紙を見ながら当てはまる感情の種類を答えている児もいた。

5 振り返り



<振り返りによって得た先生の気づき>

様々な色の感情のイメージの意見が出てきたので、実際にはハートの中を塗ってみて自分の感情を表現してみた。
自分の気持ちを上手く言語化するのが難しい児も中にはいるのではないかと考えていたが、特に悩むことなくクレヨンで描いていた。
一つ一つの感情について理由を聞いてみるとしっかりと理由を話していて子どもたち自身がポジティブ、ネガティブ関係なくいろんな感情を抱えていることを知れたいい機会になった。